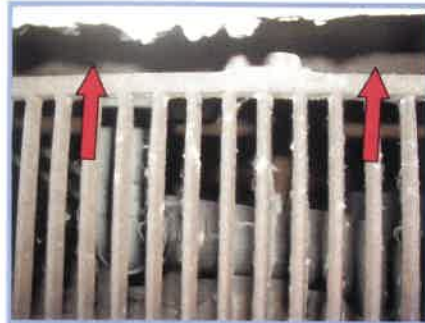


ネズミの侵入箇所点検実例写真集

屋外編 ～ポイントは **2.5cm** の隙間です～



床下通風口の破損



破損はないが上部に隙間がある
(鏡を使い下から見る)



フタなし散水栓ボックス



基礎と壁の間に隙間あり
(鏡と指を使い点検)



角に特に隙間がしやすい
(鏡の中に隙間が見えます)



バランス釜排気口の上部



水道管の壁貫通部分



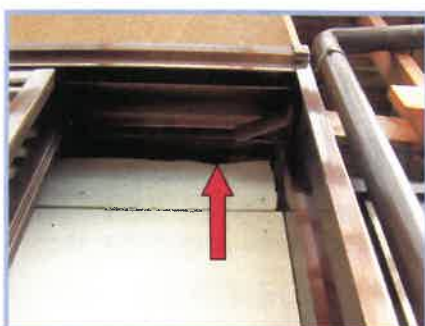
エアコン配管の壁貫通部分
(パテがはがれている)



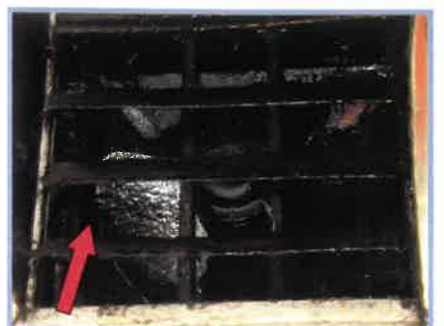
配管にカバーがついている場合
開口部に注意



雨戸の戸袋から壁の内部へ
侵入することが多い



戸袋内部の石膏ボードが
削られていた例



換気扇のダンパーが閉じないと
壁を登り直接台所へ

屋内編 ～台所や室内にも出ている方～



玄関のカマチの下からでてくる



洗濯機の排水口が大きい場合



押入の天板がずれている場合



和室のカモイ(ナゲシ)を通り道にしているために真っ黒に



カモイ(ナゲシ)の隙間アップ



金網をつめて隙間をふさぐ



コンベック点検口内部により配管まわりに隙間が



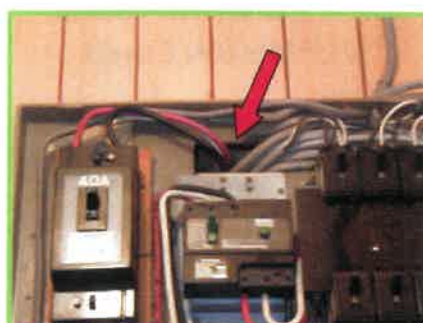
流し台下の排水管まわり



そこを金属タワシでふさぐ



ブレーカー下部から出入していたためカバーが真っ黒



分電盤のカバーをはずすと壁の内部に通じる隙間が見えます

⚠ 警告と注意

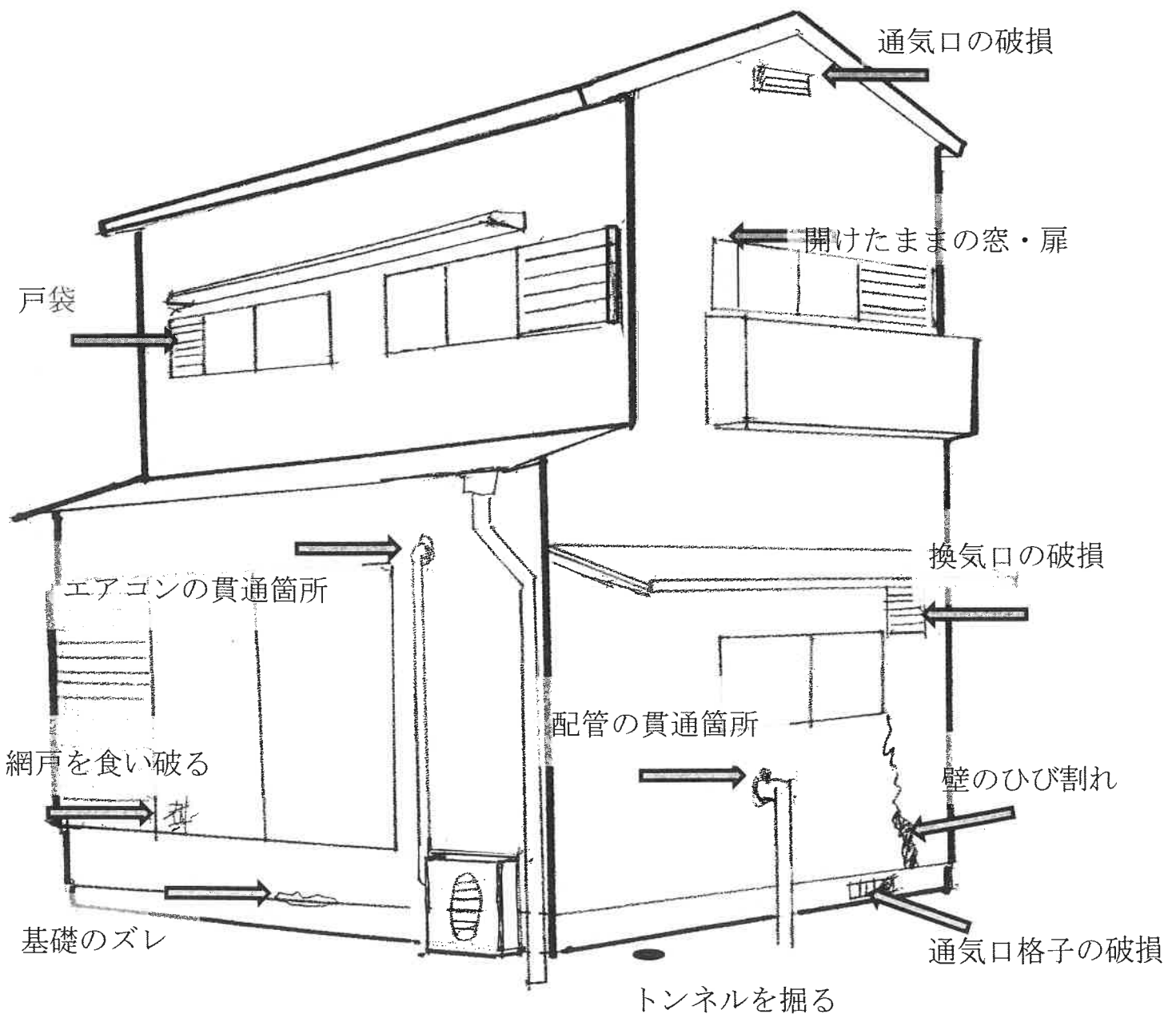
分電盤やブレーカー周辺は、自分で穴ふさぎを行わないでください。感電や火災など思わぬ事故につながる恐れがあります。疑わしい時は必ず電気工事業者に依頼してください。

ネズミの侵入経路

《ここからネズミは家の中に》

普段からネズミが家に入らないよう、

次のポイントを確認しましょう。



ネズミの侵入路を断つ

侵入口をふさぎましょう

一般の家には外壁と内壁があり、天井、床下、全ては空間でつながっています。家の外・内両方の点検が重要です。

1cm程度の隙間から侵入します。点検し隙間があればふさぎましょう。トタン、金網を打付ける、ステンレスタワシを穴に詰めるなどの対策をしましょう。

① 外壁の点検(左図参照)

外側から、ガス管、水道管、電線、エアコン配管等の貫通部、通風口、戸袋の奥、基礎の通気口、基礎のズレ、トンネル等を確認します。窓、ドアの開けっ放しも要注意です。

② 室内の点検(下図参照)

部屋の内部からは侵入口と巣の確認を行い、対策をします。

侵入口は外壁と同様に配管や電線が壁を貫通しているところ、押し入れ、天袋の奥や家具の裏、壁の隙間や穴、流しの下、排水口、配電板などです。

③ 巣の除去

巣に食べ物を蓄えることがあり、ワナや毒餌等による駆除の妨げになります。

押し入れや天袋の奥、冷蔵庫や家具の下、引出の中などを点検し、巣を除去します。その時ダニが落ちていることがあるので、殺虫剤をスプレーしてから除去するとよいでしょう。

④ ネズミの駆除

毒餌、粘着シート、カゴワナなどにより駆除します。ペットがいる場合は、誤食などに注意します。

一般木造家屋の断面模式図

